

令和3年度事業結果報告

I 治安情勢

新型コロナ感染拡大により社会生活や経済活動にも大きな影響が出るなど、大変、厳しい状況が続いています。各種防犯活動もその影響を受け、活動規模の縮小や活動を中止せざるを得ないなど、厳しい状況が続いています。

そのような状況下ではありますが、県内における治安情勢は、工夫を凝らした犯罪抑止対策の結果、令和3年中の刑法犯認知件数は、5,833件で、ピークだった平成14年(25,641件)と比較しますと約78%減少したことになります。

これは、警察を始め、関係機関・団体等県民が総ぐるみで安全・安心なまちづくりに取り組んだ結果だと思えます。

各種数値で示される安全性は高くなりつつありますが、重大事案に発展する可能性のある女性や子供への声かけ事案等の脅威事案は、減少しておらず横ばいの状況が続いています。県民が満足する安心感を得るまでには至っていないのが現状です。

県防連としては、今後も県、警察、市町村等の関係機関や防犯ボランティアと連携を密にして、各種事業を推進してまいります。

II 事業概要

県内の治安情勢を踏まえ、県民を犯罪から守り、青少年の健全な育成を図って安全で安心して暮らせる沖縄県の実現に寄与することを目的として、県、警察、各市町村、地区防犯協会及び自主防犯ボランティア等と連携を密にし、次の事業を行いました。

- 1 防犯思想の普及、広報・啓発及び犯罪の防止に関する事業
- 2 少年非行の防止及び少年の健全育成に関する事業
- 3 防犯団体が行う防犯活動に対する助成・支援に関する事業
- 4 防犯対策に関する調査・研究及び資料収集に関する事業
- 5 防犯活動の功労者及び防犯団体等に対する表彰事業
- 6 自転車の防犯対策の推進に関する事業
- 7 古物営業等の適正化を図る事業
- 8 風俗営業所管理者講習及び事業所の現場調査事業

以下、各事業の推進結果は、次のとおり

公一事業

事業項目	推進事項	推進結果
1 防犯思想の普及、広報啓発及び犯罪の防止	(1) インターネットホームページの活用	ホームページに県防犯協会連合会や各地区防犯協会等の活動状況等を掲載し、広報・啓発活動を実施した。 ○ 各地区防犯協会の防犯活動 ○ 全国地域安全運動ポスター・標語審査会状況 ○ 防犯モデル共同住宅の審査会状況
	(2) メディア等の活用	新聞、電光掲示板、のぼり旗及び防犯パトロール車を活用した広報活動を実施した。 ○ 全国地域安全運動の新聞広告

	<p>(3) 広報資料 資器材の作 製・配布</p>	<p>全防連発行の広報誌「月刊・安心な街に」を購入配布するとともに、ポスター、防犯広報用 CD 等を作製配布し、防犯広報に活用した。</p> <p>○広報誌「安心な街に」を購入配布 (1,284冊) ○全国地域安全運動ポスターを作製配布(1,000枚) ○全国地域安全運動広報用CD等を作製配布</p>												
	<p>(4) 犯罪の防 止</p>	<p>ア 犯罪の防止に配慮した防犯モデル共同住宅・防犯モデル駐車場の普及活動。 県、県警察と連携して犯罪の防止に配慮した防犯共同住宅の普及を図った。</p> <p>イ 全国地域安全運動期間中に、地域安全に対する意識高揚のため防犯功労者等の表彰を実施するとともに、各地区において様々な取組を実施した。</p> <p>ウ 青色回転灯付防犯パトロール車を活用して防犯パトロールを実施した。(通年)</p> <p>エ 防犯思想の普及を目的に防犯講話を実施した。 「すてきな沖縄を伝える会(会場：パシフィックホテル沖縄)」において防犯講話(40名)</p>												
<p>2 少年非行の 防止及び青少 年の健全育成</p>	<p>(1) 広報・啓 発資料の作 成・配布</p>	<p>全防連が作製したポスター等を各地区防に配布して広報に活用した。</p> <p>○防犯ポスター 「劇場版 ポリス×戦士ラブパトリーナ！」450枚</p>												
	<p>(2) 教養資器 材の配布・ 斡旋</p>	<p>全防連が作製した DVD、冊子を各地区防犯協会等に配布、貸出しを行い防犯講話等に活用した。</p> <p>DVD～「STOP 子どもの犯罪被害」 冊子 ～「家族でまなぼう！ネットの安全ルール」 「本当のところ、大麻ってどうなのよ？」</p>												
	<p>(3) 全国地域 安全運動ポ スター・標 語募集</p>	<p>児童・生徒の防犯意識の醸成及び地域安全運動の広報に活用するため、全国地域安全運動ポスター・標語の募集を行い、優秀作品入賞者を表彰した。</p> <p>なお、優秀作品を活用して、広報用ポスターを作製し、各地区防犯協会・各警察署において全国地域安全運動の広報に活用した。</p> <p>○応募状況 () は対前年比</p> <table border="1" data-bbox="746 1765 1398 1939"> <thead> <tr> <th></th> <th>ポスター</th> <th>標語</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>地区防審査</td> <td>109 (+74)</td> <td>2,543 (-952)</td> </tr> <tr> <td>県防連審査</td> <td>24 (+6)</td> <td>63 (-16)</td> </tr> <tr> <td>全防連審査</td> <td>5 (-3)</td> <td>10 (-5)</td> </tr> </tbody> </table> <p>○ポスター作製配布 1,000枚</p>		ポスター	標語	地区防審査	109 (+74)	2,543 (-952)	県防連審査	24 (+6)	63 (-16)	全防連審査	5 (-3)	10 (-5)
	ポスター	標語												
地区防審査	109 (+74)	2,543 (-952)												
県防連審査	24 (+6)	63 (-16)												
全防連審査	5 (-3)	10 (-5)												

3 防犯団体が 行う防犯活動 に対する支援 ・助成	(1) 活動支援	各地区防や防犯ボランティアの活動が、効果的に実施されるよう活動実態に応じて、必要な資料、資器材を配布した。 ・CD～「青パト防犯パトロールアナウンス」 ・冊子～「防犯活動マニュアル」 ・防犯ビブス（沖縄ワールドリングボクシングジムへ交付）									
	(2) 活動助成	地区防犯協会や防犯ボランティアの防犯活動が、より効果的に実施されるよう活動実態に応じて必要な活動助成金を交付するとともに、団体総合保険加入を支援した。 ○ 地区防犯協会活動助成 14地区 706,518円 ○ 防犯指導員の活動助成 194名 388,000円 ○ 少年指導委員活動助成 54名 54,000円 ○ 団体総合保険加入 947名 156,255円									
4 防犯対策に 関する調査・ 研究及び資料 収集		警察、他府県の防犯協会からの情報収集。新聞、テレビ等のメディア、書籍及びインターネットから防犯対策に関する必要な情報を収集した。									
5 防犯活動の 功労者及び防 犯功労団体等 に対する表彰	(1) 防犯功労 者及び防犯 功労団体表 彰	多年に亘り防犯活動に尽力し、犯罪の防止に功労があったと認められる個人及び団体の表彰を行った。 ○ 全国表彰 栄誉金章（1名） 栄誉銀章（2名） 栄誉銅章（6名） 功労ボランティア（0団体） ○九州表彰 功労者（4名） 功労団体（1団体） ○県防連会長及び県警本部長連名表彰 功労者（20名） 功労団体（5団体）									
	(2) 身近な犯 罪抑止対策 優秀警察署 表彰	安全なまちづくり総合対策の効果的な取組を促進するため、県警察とともに上半期、下半期に身近な犯罪抑止対策優秀警察署を表彰した。 <table border="1" data-bbox="774 1646 1284 1780"> <tr> <td>期 別</td> <td>A対象署</td> <td>B対象署</td> </tr> <tr> <td>上半期</td> <td>浦添署</td> <td>名護署</td> </tr> <tr> <td>下半期</td> <td>審査中</td> <td>審査中</td> </tr> </table>	期 別	A対象署	B対象署	上半期	浦添署	名護署	下半期	審査中	審査中
	期 別	A対象署	B対象署								
上半期	浦添署	名護署									
下半期	審査中	審査中									
(3) 全国地域 安全運動ポ スター・標 語等表彰	児童・生徒の防犯意識の醸成及び全国地域安全運動の広報に活用するため、全国地域安全運動ポスター・標語の募集と審査を行い、優秀作品を表彰した。 ○ ポスター表彰（5名） ○ 標語表彰（10名）										

	(4) その他の表彰	<p>ちゅうらうちなー安全なまちづくり推進会議（会長 沖縄県知事）からの表彰者推薦依頼により、功労があったと認められる個人及び団体を選考上申した結果、下記のとおり、沖縄県知事表彰が決定した。</p> <p>個人功勞 （1名） 団体功勞 （1団体） 団体貢献 （1団体）</p>
6 自転車の防犯対策の推進	防犯登録と広報・啓発の推進	<p>ア 窃盗犯の約15%を占める自転車盗を防止するため、盗難防止の広報・啓発活動を推進するとともに、防犯登録票の早期送付督促と迅速・的確な登録(入力)を推進した。</p> <p>○ 防犯登録受理件数 35,875件 (-2,567件) ○ 防犯登録件数 34,889件 (-2,591件)</p> <p>イ 県警察、地区防犯協会等と連携し、中・高校生に対する自転車防犯対策で「鍵かけ甲子園」を開催し、優秀な成績を収めた学校の表彰に助成した。</p> <p>○ 100台未満 ～ 沖縄県立「具志川高校」 ○ 100~200台 ～ 石垣市立「石垣中学校」 ○ 200台以上 ～ 石垣市立「大浜中学校」</p>
7 遊技機関連の風俗環境の浄化及び古物営業等の適正化	古物営業等の適正化	<p>営業者の法令遵守の条件づくりと、盗品処分防止に反映させるため、古物営業者等の依頼により「古物営業法に定める標識」を作製して販売。</p> <p>○ 古物商許可標識注文 271枚 (-119枚)</p>

公二事業

事業項目	推進事項	推進結果
8 風俗営業管理者講習及び調査	(1) 風俗営業管理者講習	<p>公安委員会からの委託を受けて、風俗営業所の管理者に対して法令や留意事項等について講習を行う事業である。本年度は、コロナ感染拡大の影響を受け、沖縄本島においては開催できなかったが、宮古島市、石垣市の2か所においては、講習会を開催することができた。</p> <p>○ 講習開催回数 2回 ○ 受講人員 62名(宮古島市34名、石垣市28名)</p>
	(2) 構造・設備等の調査	<p>公安委員会からの委託を受けて、風俗営業所の新規許可申請が、法に定める構造・設備の基準に適合しているか否かの調査を行う事業である。</p> <p>○ 新規許可申請の現場調査 55件(-35) ○ 構造変更許可申請調査 0件(-2)</p>